先駆（さきがけ）

発行所
北海道自衛隊退職者
雇用協議会
千歳支部

問い合わせ先
第７師団 広報班
0123-23-5131
（内線 2247）
第7師団 HP
https://www.mod.go.jp/gsdf/nae/7d/index.html

師団長統率方針
任務の完遂
師団長要望事項
1 一隅を照らせ
2 目標は高く、努力を惜しまず

北部方面隊
総合戦闘力演習
08北演

第2次師団訓練検閲

第七師団（師団長　武田陸将）は、令和八年九月二十九日（火）から十月一日（木）までの間、令和八年度北部方面隊総合戦闘力演習（〇八北演）の場を活用して、第七十三戦車連隊（連隊長　田近一佐）、第七高射特科連隊（連隊長　山崎一佐）、第七飛行隊（隊長　樫尾二佐）に対し、令和八年度第二次師団訓練検閲を実施した。

師団は、本訓練検閲を部隊長の指導及び部隊・隊員の各種行動に関する総点検と位置付け、師団の防勢作戦における各部隊の行動を課目として『作戦準備』『レジリエンス』『サステイメント』を主要検閲項目として実施した。

第七師団長は、本訓練検閲に先立ち受閲部隊に対して「現代戦の様相を踏まえてレジリエンス・サステイメントに留意せよ」「本訓練検閲の場を活用し計画の実行性を向上させよ」「安全管理及び健康管理を万全にせよ。」の三点を要望事項として統裁官訓示を述べた。

各部隊は、訓練検閲に先立ち、二十六日に各駐屯地を出発して、機動展開を開始。状況開始以降は、各集結地において、偽装・分散等による敵の偵察衛星、ドローン攻撃対処態勢を取りつつ、部隊計画による練成訓練を実施する他、第七十三戦車連隊は、作戦地域内の機動巡察、第七高射特科連隊は、開設した対空作戦調整所で、高射特科団の対空戦闘統制システムと連接した対空情報により師団の対空戦闘組織の統制、第七飛行隊は、兵站物資輸送・緊急患者空輸等を行った。

訓練間、強風・降雨という厳しい気象条件もあったが、各部隊とも戦闘力を維持しつつ、与えられた権限下で、敵の偵察活動・不法行動等に対し、現有編成・装備で実行し得る各種対処行動が取れることを確認した。

また、二十八日には諸職種相互の研修機会を設定して、現地現物で他部隊が行う作戦準備を確認し、自隊との違いや取り入れられる良い点等を学び取るなど、師団として多くの成果の得られた非常に充実した訓練となった。

本訓練検閲を通じて、各部隊の練成状況、師団の取組みに係る実施状況を確認し、改善すべき点等を把握した師団は、我が国を取り巻く厳しい安全保障環境を鑑み、引き続き任務達成し得る能力の向上を図るべく練成を継続していく。


機動展開


訓示を述べる統裁官


対空火器を構える隊員（73TK）


機動巡察（73TK）


対空射撃練成訓練（7AA）


指揮所活動（7AA）


緊急患者空輸（7Avn）


ヘリ誘導（7Avn）

第25次《派遣海賊対処行動支援隊》DGPE帰国行事


訓示を聞く派遣隊員


警衛隊長による挨拶


駐屯地正門での出迎えの様子


家族を交えた集合写真

第七師団（師団長　武田陸将）は、令和八年八月三日東千歳駐屯地において、派遣海賊対処行動支援隊第二十五次要員の帰国行事を行った。

自衛隊は、二〇〇九年以降、ソマリア沖・アデン湾における海賊行為の多発化に伴い、航行船舶の安全確保のため海上自衛隊の護衛艦と哨戒機を派遣しており、同地域の安定化と国際社会との関係強化に寄与している。今回、第七師団から派遣海賊対処行動支援隊第二十五次要として一月下旬から派遣され、拠点の警備及び維持・管理業務等を行い、任務基盤の確保に尽力した。

当日午後一時過ぎ、晴れ渡る夏空の下、帰国した派遣海賊対処行動派遣隊員八十名が東千歳駐屯地正門に到着、隊員・家族・支援団体らの拍手と歓声に包まれ、各部隊の旗が振られる中、盛大に出迎えが行われた。

午後二時からの帰国行事には、師団長、副師団長、方面総監部幕僚副長をはじめ、派遣要員差出部隊長、千歳市長、恵庭市長、北海道議会議員、防衛議員連盟・各協力団体の方々、隊員家族ら約五十名が出席した。最初に派遣隊長柴田三佐の任務完了・帰国報告の後、武田師団長が訓示を述べ、任務達成と無事の帰国を称え、その労をねぎらうとともに、「本派遣の活動は安全保障及び国際協力の面から高く評価されており、重要な任務を成し遂げたことに自信と誇りをもって欲しい。また、派遣間の家族、関係団体、同僚らに対する感謝を忘れず、今回の経験を今後に生かして欲しい」と述べた。次いで千歳市長、恵庭市長の来賓挨拶等が行われ、行事終了後、派遣隊員と家族を交えた記念撮影が行われた。

帰国行事終了後、約半年ぶりに再会した隊員とご家族は、無事に任務を完遂して帰国した充実感と喜びの笑顔で溢れており、温かな雰囲気に包まれていた。

YS-91 日米豪共同指揮所演習





第七師団は、令和八年八月二十九日（土）から同年九月十日（木）までの間、東千歳駐屯地において、令和八年度日米豪共同指揮所演習（YS-91）に参加、演習司令部を編成して、米陸軍・豪陸軍と連携した指揮幕僚活動を演練した。

永年の勤務、大変お疲れ様でした。

七月～九月　定年退官者

【第十一普通科連隊】
曹長　佐藤　剛　八月六日付
曹長　西村　浩一　九月二十六日付

【第七十一戦車連隊】
准尉　吉田　敬介　九月二日付
曹長　吉田　康暢　八月一日付

【第七十二戦車連隊】
三尉　大西　邦輝　九月二十二日付
曹長　宮武　秀樹　八月十日付
曹長　藤江　忍　九月十三日付

【第七十三戦車連隊】
三尉　田畑　修二　七月二十五日付
曹長　亀井　太郎　九月三日付

【第七特科連隊】
准尉　海藤　栄治　九月二日付
曹長　尾藏　茂征　八月十九日付
曹長　近藤　英司　八月二十九日付

【第七後方支援連隊】
三佐　柳沼　克彦　九月十七日付
一尉　吉川　和利　七月十七日付
三尉　中谷　直美　九月二十三日付
准尉　岸本　貴史　八月十六日付
曹長　五十嵐　崇　七月七日付

十月～十二月　定年退官予定者

【第十一普通科連隊】
曹長　酒井　保　十一月九日付
曹長　曲田　悟　十二月三日付
曹長　渡辺　省吾　九年一月七日付

【第七十一戦車連隊】
一曹　菊池　修　十月三十一日付

【第七十二戦車連隊】
曹長　佐藤　和也　十二月二十一日付
一曹　増田　健治　十月七日付

【第七十三戦車連隊】
准尉　鈴木　俊也　十二月二十九日付
曹長　大澤　哲矢　十一月十一日付
曹長　豊田　光昭　十一月十七日付

【第七特科連隊】
曹長　片田　清志　十一月十一日付
曹長　田中　直人　十一月三十日付
曹長　橋本　聡　十二月九日付
曹長　貝澤　信勝　十二月二十三日付
一曹　永井　壮吉　十一月八日付

【第七高射特科連隊】
曹長　村邊　安夫　十一月十四日付

【第七後方支援連隊】
曹長　高慶　和也　十一月十九日付
曹長　薩摩　勇一　十一月二十二日付
曹長　江藤　忠　十二月二日付
曹長　伊藤　伸一　十二月二十三日付
曹長　萩原　義勝　十二月二十五日付

【第七施設大隊】
一曹　山下　剛弘　十月二十四日付

【第七通信大隊】
一曹　小松　礼二　十二月二十五日付

【第七偵察隊】
准尉　岡﨑　彦典　十一月十一日付
一曹　山口　慎二　十月十二日付

【第七師団司令部付隊】
准尉　岡部　順一　十二月二十二日付

R8年度 第1次 師団訓練検閲 第七特科連隊

第七師団（師団長　武田陸将）は令和八年六月三十日（火）から七月二日（木）までの間、北海道大演習場（島松地区）において、第七特科連隊（連隊長　浮邉一佐）に対し、令和八年度第一次師団訓練検閲を実施した。

本訓練検閲は、平素において各戦闘団に配属される各特科大隊を第七特科連隊長が指揮・指導するミッションリハーサルの場と位置付け、実弾射撃を課目として『迅速かつ精度良好な射撃』『レジリエンス・サステイメント』等を主要検閲項目として実施した。

第七師団長は、本訓練検閲に先立ち受閲部隊に対して「全機能を相互に連携させ、第七特科連隊の総力を迅速かつ精度良好な射撃に帰一させよ」「現代戦力を弾先に結集せよ」「現代の敵の脅威から生き残れ」「絶対安全で任務を遂行の様相を踏まえてレジリエンス・サステイメントのためのあらゆる機能を発揮せよ」「安全管理及び健康管理を万全にせよ」を要望事項として統裁官訓示を述べた。

第七特科連隊は、連隊長浮邉一佐の指揮の下、連隊長要望事項の「全ての努力を弾先に結集せよ」「現代の敵の脅威から生き残れ」「絶対安全で任務を遂行せよ」を具現化すべく、実弾射撃では、観測機関、射撃指揮機関、射撃部隊、通信及び測量等の全ての組織を相互に連携させ、部隊一丸となって迅速かつ精度良好な射撃を追求した。

また、集結地に対する敵のドローン・航空偵察等に対しては、偽装・分散、徹底的な隠蔽による発見・識別の回避、対空警報の速やかな伝達・退避行動・対空戦闘の態勢を取る等、現有装備・編成で実行し得る対処行動により、敵の脅威から生き残り、任務を達成した。

本訓練検閲の任務を完遂した第七特科連隊は、機甲師団火力戦闘部隊の骨幹として、陸自唯一の機甲砲兵部隊としての矜持を保持しつつ、現代作戦環境下において作戦部隊の任務達成に寄与し得る能力の向上を図るべく引き続き練成を継続していく。


射撃する99式155mm自走榴弾砲


射撃の判定を行う前進観測班


受閲準備完了報告


弾薬を運搬する弾薬班


風向・風速を測定する気象班


自衛隊・関連団体の宴会のご用命はお気軽にご連絡ください
自衛隊OB 若杉
詳しくはお問い合わせください
お問い合わせ TEL.0123-22-2400
宴会手配直通 若杉携帯 080-1880-2013
ANAクラウンプラザホテル千歳 www.anacrowneplaza-chitose.jp
ANA CROWNE PLAZA BY IHG Chitose

▲ウェブサイトも是非ご覧ください
お好み焼・焼そば 大八
飲み食べ放題 2時間〔税込〕5,200円
お好み焼き・もんじゃ・焼そば・ホルモン・厚切りベーコン ほか
ラストオーダー30分前
※食べ残し、飲み残しはご遠慮下さい
営業時間 17:00~21:00 定休日 日曜日・祝日
千歳市幸町3丁目13-4 0123-22-0554

NORTH SNOWLAND
ノース・スノーランド in 千歳
開催期間
26年12月30日(水)~27年3月5日(金)
・営業時間・
9:00~16:00（15:30受付終了）
定休日／2027年1月1日
北海道千歳市蘭越26番地〔道道支笏湖公園線沿い〕
TEL 0123-27-2121

㈱東京海上日動 パートナーズ北海道
札幌支店　千歳支社
東京海上日動火災保険㈱ 代理店
東京海上日動あんしん生命保険㈱ 代理店
千歳市勇舞８丁目1-1　ちとせモール 2F
TEL:0123-27-7775 FAX:0123-27-7776
当社で活躍されている、ＯＢメンバーです。お気軽にご相談下さい。
松本　敏男（１特団）・山口　浩次（１特団）
小山　輝幸（北情保）・木下　誠一（３施団）
栗城　高広（11普連）・中村　義幸（１特団）
浦松　幸一（７高連）
損害保険・生命保険のご用命は当社まで！

医療法人社団 北楡会
Medical Corporation HOKUYUKAI
ファミリー歯科クリニック
●歯科一般 ●小児歯科 ●矯正歯科
千歳市千代田町６丁目（JR千歳駅前）
☎26−2293
院長 小畑　彰
青葉公園歯科
●歯科一般 ●小児歯科
千歳市本町２丁目28-2（ホテルグランテラス千歳前）
☎23−1182
院長 加藤　滋
診療時間　月曜日～金曜日　あさ9:00～よる7:00（昼休 1:00～2:00）
土曜日　あさ9:00～ひる1:00
休診日　日曜日・祝日
P 有り

装軌車両部品修理
（履帯・転輪・スプロケット他）
株式会社南里製作所
代表取締役 南里和宏
〒252-1125　神奈川県綾瀬市吉岡東２-１-10
TEL 0467−76−3121　FAX 0467−76−3124

部隊だより

第七十一戦車連隊

第七十一戦車連隊は、令和八年八月二十二日（土）から二十三日（日）にかけて、室蘭市で開催された「やきとりＪＡＰＡＮフェスティバル」に合わせ装備品展示を実施、胆振地区における広報活動を行った。

このイベントは、北海道から沖縄県までのやきとりの名店が一堂に会する日本最大級のやきとり実演イベント、大勢の来場者が二日間で約十万人訪れており、高機動車や軽装甲機動車、救急車、偵察オートバイなどに体験搭乗したり装備品を背景にして記念撮影を楽しんでいた。


やきとり屋台に並ぶ来場者と隊員


装備品の前で記念撮影



オートバイに搭乗して記念撮影

また、連隊のさまざまな訓練風景写真及び部隊活動写真を掲示した看板を複数展示し戦車連隊の魅力をアピールすることが出来た。

イベント期間中は、札幌地方協力本部室蘭地域事務所と連携して来場者との交流を交えながら、戦車連隊に興味を示された方々に丁寧に対応し大きな盛り上がりをみせる中、自衛隊をより身近な存在と感じてもらうことが出来た。

連隊は、今後も地域の皆様が楽しみながらご関心とご理解を深めていただけるよう努めていく。

第七後方支援連隊

第七後方支援連隊は、令和八年九月二日（水）、自衛隊札幌地方協力本部が実施する北海道ハイテクノロジー専門学校オータムキャンプを支援した。

当日は、救急救命士学科一年生一二〇名が参加し、車両整備やフォークリフト、重レッカ、野外通信、野外手術システム等の職場研修体験を実施した。

隊員は、装備品の特徴や取扱要領について、実演を交えながら分かりやすく説明するとともに、参加者一人ひとりに積極的に声を掛け、安全に配慮しつつ丁寧に対応した。

参加者は、普段触れることのない自衛隊の装備品に対し、高い関心を示しながら熱心に耳を傾けて各研修、体験に取り組んでいた。隊員との交流を通じて自衛隊の魅力を十分に発信でき、募集効果の高い支援を実施することができた。


野外手術システム研修


野外電話体験


フォークリフト体験

第七施設大隊

第七施設大隊は、機甲師団特有の施設科部隊として、任務に必要な知識・技能の向上を図るとともに、日々の訓練を通じて隊員の練度向上に努めている。

令和八年八月派遣海賊対処行動支援隊の大隊帰国行事を実施し、無事に帰国した三名の隊員を温かく迎えた。

また、令和八年七月から同年九月にかけて、新隊員後期教育を実施し、七名の新隊員が、施設科隊員としての基礎を学びながら、日々の訓練に真剣に取り組んだ。先日、各種修了検定を終え、それぞれの中隊へと配置された。新たな仲間として、これからの活躍が大いに期待される。

さらに九月下旬には令和八年度北部方面隊総合戦闘力演習に参加し、あらゆる任務に対応できるよう訓練を実施した。

機動展開から始まり、長距離機動、各種訓練に取り組み、部隊の様々な能力向上に努めた。

第七施設大隊は、今後も日々の訓練に励み、隊員個々の技術向上と部隊の更なる充実を図り多様な任務に対応できる部隊を目指していく。


大隊帰国行事


新隊員後期教育修了検定


07式機動支援橋の架設


陣地構築準備

第七師団司令部付隊

第七師団司令部付隊は、令和八年九月二十六日（土）から十月一日（木）までの間、帯広駐屯地内及び同訓練場において、指揮所及び車両巡察に関する訓練を第七音楽隊と協同で実施した。

師団司令部の一部として行動する増強第七師団司令部付隊の行動として、指揮所位置の偵察、車両の誘導、到着後の偽装、警戒及び夜間の車両運行等、基礎的な事項について練成した。今後は、司令部の行動の具体化に合わせ、機動分散型指揮における部隊運用について更なる練成を図る。

第七師団司令部付隊は、今後も多様な任務に迅速に対応すべく、活動する師団司令部の指揮機能を支える部隊として日々練成を続けていく。


偽装の準備をする隊員


偽装網による大型車の偽装


偽装中の82式指揮通信車

建設機械・安全機器の販売／リース・レンタル
片桐機械株式会社
地域未来牽引企業　MSA-ES-939
代表取締役社長　片桐　大
□本　　社　TEL (011)261-0256
□札 幌 支 店　TEL (011)891-3311
□ICT推進事業部　TEL (011)398-6577
□白 石 営 業 所　TEL (011)876-0538
□北広島営業所　TEL (011)372-4110
□石 狩 営 業 所　TEL (0133)73-9311
□苫小牧営業所　TEL (0144)55-6200
□三 笠 営 業 所　TEL (01267)3-7600
□倶 知 安 支 店　TEL (0136)22-1802
□岩　内　支　店　TEL (0135)62-3322
□函 館 営 業 所　TEL (0138)77-5050
□今 金 営 業 所　TEL (0137)82-3473
□旭　川　支　店　TEL (0166)39-7211
□北 見 営 業 所　TEL (0157)36-0750
□帯 広 営 業 所　TEL (0155)62-8272
□釧 路 営 業 所　TEL (0154)53-2030
《片桐企業グループ》株式会社レンテック / 株式会社レンタコム北海道 / 北海道オフィス・システム株式会社 / 日建片桐リース株式会社 / シンシアライン株式会社 / カタギリ・コーポレーション株式会社
www.katagiri-g.com/katagiri/

防衛省 職員家族 団体傷害保険
〈総合賠償型・親介護補償型（特約）オプション〉
〈団体長期障害所得補償保険「長期所得安心くん」略称：GLTD〉
防衛省 退職後 団体傷害保険
防衛省 共済組合団体取扱 がん保険
防衛省 共済組合団体取扱 火災保険
☆その他各種の損害保険
【取扱代理店】
弘済企業株式会社
TEL：(03)3226-5812
詳しくは、第７師団各駐屯地の弘済企業保険常駐員にご相談下さい。

防衛省共済組合 陸上自衛隊北部方面隊
の隊員のみなさまへおすすめです！
提携社員ローン
貴隊のみなさま向けに特別金利をご用意いたしました！
くわしくはこちらから
ＷＥＢ申込なら
24時間365日申込ＯＫ！
専用フリーダイヤルでのお申し込みもＯＫ！
北洋銀行ローンコンタクトセンター
0120-094-599（受付時間 平日/9:00～17:00）
千歳中央支店　千歳市千代田町３丁目11番地　TEL　(0123) 23-3111
北洋銀行

新着任部隊長紹介



第23代
第７高射特科連隊長
１等陸佐
山﨑　麻由（やまさき　まゆ）
令和８年８月１日付

統率方針
『即動必遂』

要望事項
『国を守る気概』
『強　靭』
『チーム７高連』





第25代
第７後方支援連隊長
１等陸佐
田村　大樹（たむら　だいき）
令和８年８月１日付

統率方針
『健全かつ強靭な第７後方支援連隊の創造』

要望事項
『一所懸命に』
『明るく楽しく前向きに』
『家族・仲間を大切に』





第33代
第７師団司令部付隊長
３等陸佐
早坂　和裕（はやさか　かずひろ）
令和８年８月１日付

要望事項
『積極的に意見をあげよ』



〝イチ推し〟隊員

先駆では毎号、陸上自衛隊唯一の機甲師団である第七師団を支える隊員を紹介しています。

今回は、第七飛行隊の整備班で指導陸曹として勤務している佐藤二曹を紹介します。



第７飛行隊
指導陸曹
佐藤　隆樹（さとう　りゅうき）
２等陸曹

●佐藤二曹に聞きました。

日頃は、どのようなお仕事をされていますか？

第七飛行隊整備班の指導陸曹として、ヘリコプターの整備が円滑に進むための指導及び後輩隊員にとって成長しやすい環境の醸成を主に行っています。特に、時代に合った指導を心掛け、後輩隊員がやりがいを感じられる整備班にしていきたいと考えております。

お仕事をされる中で心掛けていることは何ですか？

相手の気持ちを考えて指導することです。否定から入るのではなく、相手の考えを聞いたうえで指導するよう心掛けています。後輩隊員の意見の中には自分では気づけないような素晴らしい意見がたくさんあるので、絶対に無駄にしないという気持ちで業務に取り組んでおります。

●勤務先の隊員に聞きました。

佐藤二曹はどのような隊員ですか？

いつもニコニコしているマッチョマンです。



【趣　味】
筋トレ、ツーリング
【心掛けていること】
人生謳歌

去年予選落ちだったボディビルの大会で今年は、四位入賞することができました。休日には自慢の愛車でツーリングを楽しんでいます。

家族のささえ

「２人と１匹」

第七高射特科連隊　第四高射中隊
二曹　柳田　左近

私にとって家族とは日々の生活を支え、どんな時でも安心して帰ることができる大切な存在です。

私の家族構成は、妻と私、そして一匹の猫の「二人と一匹」です。

職業柄、仕事中の緊張、訓練や勤務等で長期間家を離れることもあり、心身ともに疲れることもあります。

そんな時でも、妻は家庭を守り、いつも変わらず支えてくれています。家に帰って妻と何気ない話をしたり、一緒に食事をしたりするだけで、自然と気持ちが落ち着きます。

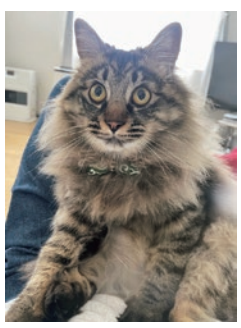
話は変わって「一匹」の話をします。二年前に我が家にきてくれた愛猫であるサイベリアンの名前は「とろ」、男の子二歳です。とろは、とても人懐っこく人に寄ってきては、すりすりをしてきます。その可愛さから我が家はいつからか、とろが中心の生活に変わりました。とろがいてくれるだけで生活が豊かになったと実感しています。

私にとって家族は、唯一の心のよりどころです。日々特別なことをしてくれるわけではありません。それでも変わらず支えてくれるそんな日常にとても感謝をしています。

これからも感謝の気持ちを忘れずに自衛官としての使命と責任を自覚して引き続き仕事と家庭を両立しながら、「二人と一匹」で日々頑張ります。



家族集合



愛猫の「とろ」

土地・戸建・マンションなど
不動産
売買・買取
株式会社SKY
宅地建物取引業　北海道知事免許（１）第 9251 号
（公社）全日本不動産協会会員（一社）北海道不動産公正取引協議会加盟
〒066-0038　千歳市信濃２丁目４番１３号
TEL 0123-29-7178
MAIL mail@skyhokkaido.com

自衛隊の皆様を応援しております
いつもありがとうございます
やきとりの あじろ
定休日：日曜日
居酒屋　そば処 あじろ
株式会社あじろ ちどり製麺所

すなっく
来夢来人（らいむらいと）
Lime Light
飲み歌い放題
120分　3,300円（税込）
〈ウイスキー・焼酎・ソフトドリンク・カラオケ〉
ビールは別料金
今宵楽しいひと時を
すなっく 来夢来人ですごしませんか
お気軽にお電話ください
電話：0123-27-7241　携帯：090-1648-3596
清水町２丁目19-9 エイトビル 2F

千歳で自家焙煎した、
こだわり珈琲をご提供。
カフェ「12COFFEE」。
Follow us!
12COFFEE
〒066-0036 千歳市北栄2-2-32
・Open 11:00-18:00（L.O.17:00）
※月曜定休 / ※ご予約は承っておりません
12coffee_cts